図書室だより

森の子ども図書

No.227

サンタパスポート

作：のぞみ

「良い事百個しないとクリスマスプレゼントがもらえません。」世界中の子どもたちに届いたサンタからの手紙。街中は、良い事しようとしている子どもたちでいっぱいです。しかし、良い事しても喜ばない人も…？楽しいクリスマスはどうなってしまうのでしょう？

交流サロンぽすと

月～金　12時30分～17時30分まで
※12・1・2月は17時閉館
※祝・盆・正月は休み

しばらくあかちゃんになりますので

ヨシタケシンスケ／PHP研究所

本書のテーマは「さあ、あなたも赤ちゃんに！」です。自分に注目して欲しい子どもだけでなく、仕事や家事などでお疲れ気味の大人だって赤ちゃんみたいに思いきり遊んだり泣いたりしてみたらいいんじゃない？というヨシタケシンスケさんらしい愉快な発想が満載です。子育て中の方は共感の嵐。何より子どもが喜びそうな内容です。

みかんファミリー

椰月美智子／講談社

中一の美琴は、母親の勝手な決断により、突然母の同級生一家と一緒に暮らすことになった。どんな人たちなのか知らないまま共同生活がスタートするが、紹介されたのは少し変わった人として名を馳せる隣のクラスの子。しかし、6人で一緒に暮らす中でいろいろな「あたりまえ」が色鮮やかに変わっていく。

【図書コーナー】　金山町中央公民館内　9時～17時

新刊本　12月

※（　）内作者名

＼今月は７冊！／

望月の烏（阿部智里）／烏の緑羽（阿部智里）／書いてはいけない日本経済墜落の真相（森永卓郎）
軽いノリノリのイルカ（又吉直樹、満島ひかり）／みかんファミリー（椰月美智子）／いつか月夜（寺地はるな）
しばらくあかちゃんになりますので（ヨシタケシンスケ）

今年度の活動の一部をご報告！

集落支援員　斎藤　珠樹

◀ふれスポ
インスタグラム

金山町 集落支援員

こんにちは。集落支援員の齊藤です。今年度の活動の一部をご報告します。

4月に田屋の一本桜までを歩く「花より団子ウォーク」を開催しました。雨上がりの曇り空でしたが14名のみなさんと風景を楽しみながら田屋までの道のりを往復歩きました。現地では八分咲きの桜を見ながら金山名物「いがらもち」を食べて疲れた身体を癒しました。

9月はお買い物ウォーク「ヨークでウォーク」を開催し12名のみなさんと町バスに乗り新庄へ行きました。まゆの郷とヨークでお買い物をして歩く企画で主にふれスポシニア会員の方々に参加していただきました。当日は体調を見てまゆの郷からヨークベニマルまでの1.2㎞を歩いて移動しました。「車でしか通ることがないから歩くのもいいね。」と新庄の街中を歩く事が新鮮だと喜ばれました。一人暮らしの方はお目当てのものを探し店内を回り、まゆの郷では3パックのご飯を買った方や、ヨークでは衣類をスタッフと一緒に選んで買った方がいました。他の方は「ヨークに行くならお寿司でも買ってくれれば」と離れて暮らす娘さんに言われ、夕飯にと購入した生寿司を嬉しそうに見せてくれました。「ついつい買っちゃうんだよね。」とカゴいっぱいに商品を詰め込む方や私たちスタッフにお土産のゼリーを買ってくださった方もいました。参加した皆さんがそれぞれの目的をもって楽しく買い物をして歩くことができた良い企画となりました。「また企画してね」との声もありましたので、今後もみなさんが気軽に運動するきっかけとなるような企画やサポートをしていきます。

寒さが続くこの時期は運動不足になりがちです。月曜の運動教室（月9）、火曜の個別運動教室、木曜の金山ミニサロンなど、自分に合った教室に参加してみましょう。また、地区への運動出前講座も行っています。お気軽にお声掛けください。

▶9月のお買い物ウォークに参加したメンバー12名

東京金山会通信 No.68

◀こちらから東京金山会のページにアクセスできます

令和６年の活動振り返り

今回の東京金山会通信では令和６年の金山会の活動を振り返ります。

創立65周年記念総会「ふるさとを語る集い」

東京金山会創立65周年記念総会となる今年は、170名を超える方々にご来場いただき、懇親会では金山町出身のお笑いタレント「モズ」や永山茂樹さん、浜博也さんによる歌謡ショーなど、記念総会にふさわしい、盛大な開催となりました。

金山町町制施行100周年記念式典

ふるさと金山町の大きな節目となる記念式典へ、髙橋和雄（たかはし かずお）会長をはじめ東京金山会からも参列させていただきました。未来に向けて、今後の町のさらなる発展へ貢献できるよう、取り組んでまいります。

かねやま市の運営

２年目の今年も、金山町地産地消推進委員会様のご協力のもと、かねやま市を毎月開催することが出来ました。多くのお客様にご来場いただき、好評をいただきながら運営をしています。金山町のPRに貢献できるよう、引き続き取り組みを続けて行きたいと思います。

山形県人会、地域ふるさと会

今年も、「山形県人会東京連合会総会」をはじめ、「最上地域ふるさと連合会総会」や最上地域の各ふるさと会へ参加しました。首都圏の山形・最上地域出身者と連携や交流を図りながら「ふるさとの応援団」としての取組を推進していきます。

6月16日、東京金山会記念総会での1枚◀

【問合せ】　東京金山会 広報担当　藤山善夫
☎080-5525-0435
mail：fujiyama.d.siren@ae.auone-net.jp

ぶんぱい

金山杉俳句会報　第四九三回

かねやま紅風会

百年（もとせ）を迎えし町に若き風
友と行くほどほどの旅秋日和
阿部　一代

赤とんぼ町百年の回覧板
鐘楼（しょうろう）に星飛ぶ夜の閑（しず）かなり
星川　キエ子

秋めいて木立（こだ）ちの丘の日暮雲
秋桜風に吹かるるしなやかさ
岸　昭子

オーロラが真紅に揺らぐ気水線
清秋へ木魂（こだま）を返す土搗唄（どづきうた）
高橋　洋子

車椅子介助者いらぬ菊日和
金木犀（きんもくせい）香る寺町風の道
鵜沼　よし子

木々楚々（そそ）と葉を降らしゆく神無月（かんなづき）
祝宴（しゅくえん）に数珠玉（じゅずだま）連（つら）ねし実南天
栗田　弥超

風立ちて夕陽にそよぐ稲穂波
夕焼けや雲の切間に明日を見る
朝な夕対和（たいわ）楽しむ秋の庭
荒屋　阿部　勝子

菊まつり式部（しきぶ）の舞に見ほれたり
狸（たぬき）かな？落花生（らっかせいはたけ）畑荒したる
おもてなしモッテの菊に舌鼓（したつづみ）
荒屋　関　喜美子

秋天の野山輝く錦（にしきそら）空
満天のあてなく続く星月夜
蕊（しべ）ひろげ曼珠沙華（まんじゅしゃげ）の鮮やかさ
菅越　庄司　けみ子

百選の棚田（たなだ）はやくも秋落輝
鳴くことは命の証蝉（せみ）の声
静寂の夜を見守る月見草（つきみそう）
七日町　青柳　キエ子

道行くや泡立草の一人旅
茜染む雲間に沈む秋の暮
晩秋の不気味（ぶきみ）に集う夕鴉（ゆうがらす）
上台　阿部　一歩